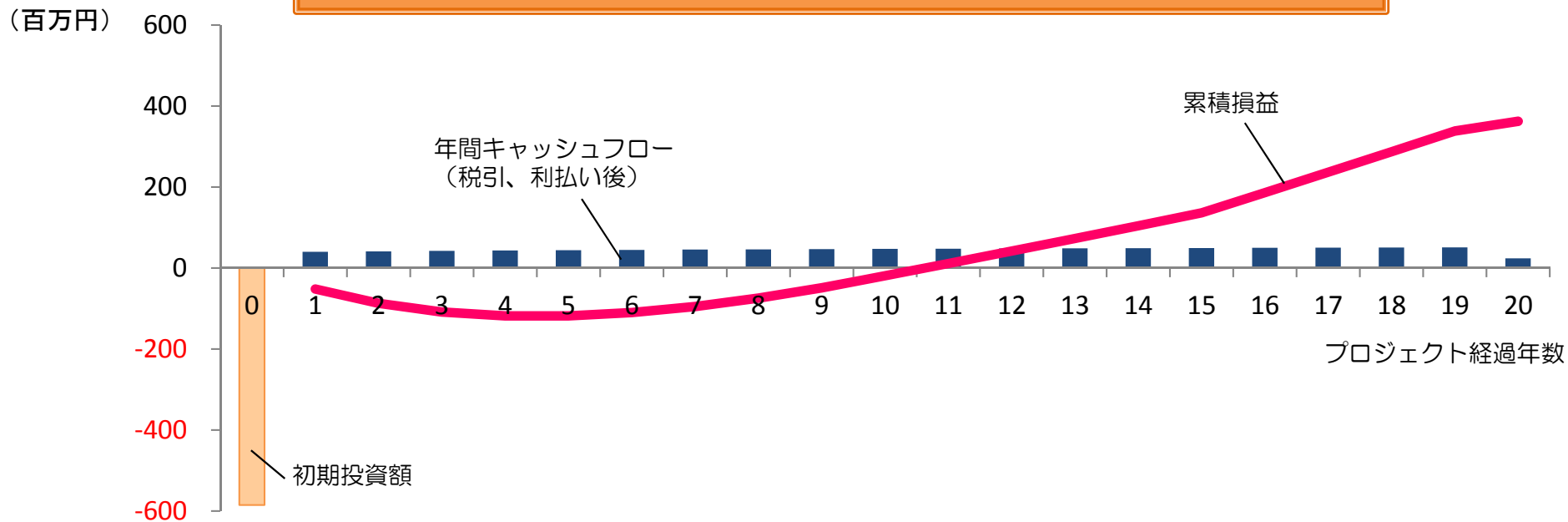


再生可能エネルギー事業の標準的な収支及びキャッシュフロー

(農林水産省試算)

本試算は、農林漁業者等の地域の主体が再生可能エネルギーに取り組むに当たって、再生可能エネルギー事業の事業収支がイメージしやすくなるよう、調達価格等算定委員会の資料や取組事例等を参考に、農林水産省が独自に一定の前提を設定して試算したもの。

太陽光発電の標準的な収支・キャッシュフロー（試算）



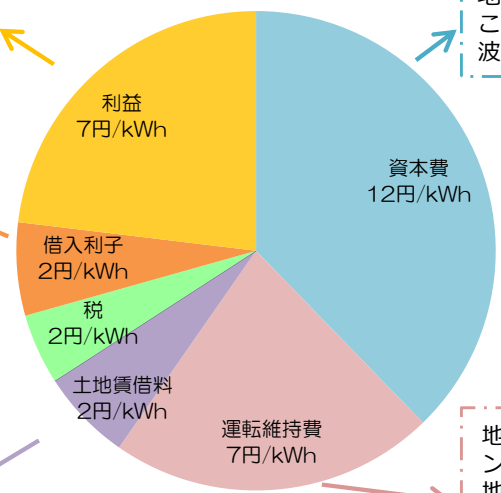
発電コストに占める各費用の内訳（試算）

地域の主体が参画することで、地域の新たな所得獲得の機会となり得る。

地域金融機関が関与することで、地域に還元。

固定資産税は市町村に還元。

地権者に還元。



地元企業が施工を行うことで、地域経済への波及効果が期待。

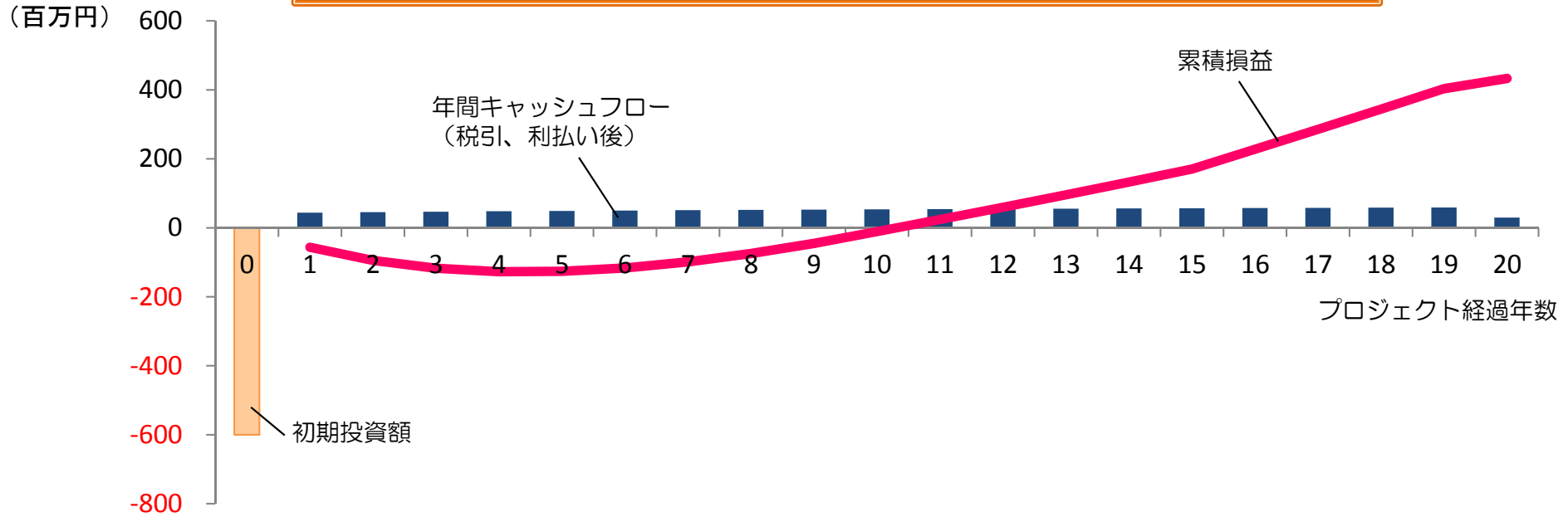
地元企業がメンテナンス等を行うことで、地域経済への波及効果が期待。

【試算の前提】

発電出力	2,000kW
稼働率	13%
売電単価	32円/kWh
資本費	292,500円/kW
運転維持費	8,000円/kW
土地賃借料	150円/m ² (2,000kWの場合、30,000m ² の土地を利用)
廃棄費用	建設費の5% (20年目に計上)
固定資産税	1.4%
事業税	0.7%
借入利子	初期投資額(建設費)の7割を借入れにより調達し、金利2%、元利均等返済方式、期末払いとして試算。

※調達価格等算定委員会、コスト等検証委員会の資料等を基に農林水産省が上記の前提を設定して試算。
 ※実際には、設備稼働率は日射条件や設置条件等により変動する。また、資本費はメーカー、整備する設備等により変わる。運転維持費は、自らメンテナンスを行うこと等により低減することができる可能性がある。さらに、土地賃借料は自らの土地を利用すること等により低減することができる可能性がある。

風力発電の標準的な収支・キャッシュフロー（試算）



発電コストに占める各費用の内訳（試算）

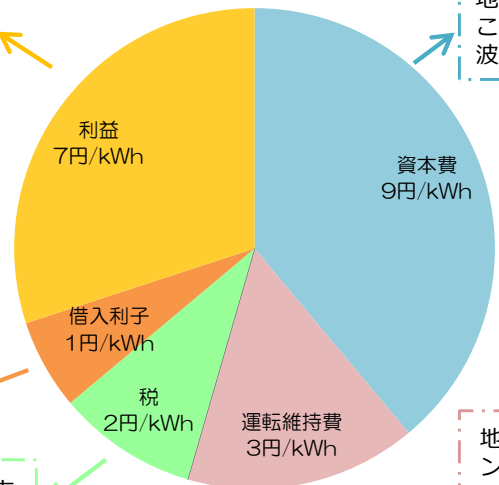
地域の主体が参画することで、地域の新たな所得獲得の機会となり得る。

地元企業が施工を行うことで、地域経済への波及効果が期待。

地域金融機関が関与することで、地域に還元。

固定資産税は市町村に還元。

地元企業がメンテナンス等を行うことで、地域経済への波及効果が期待。

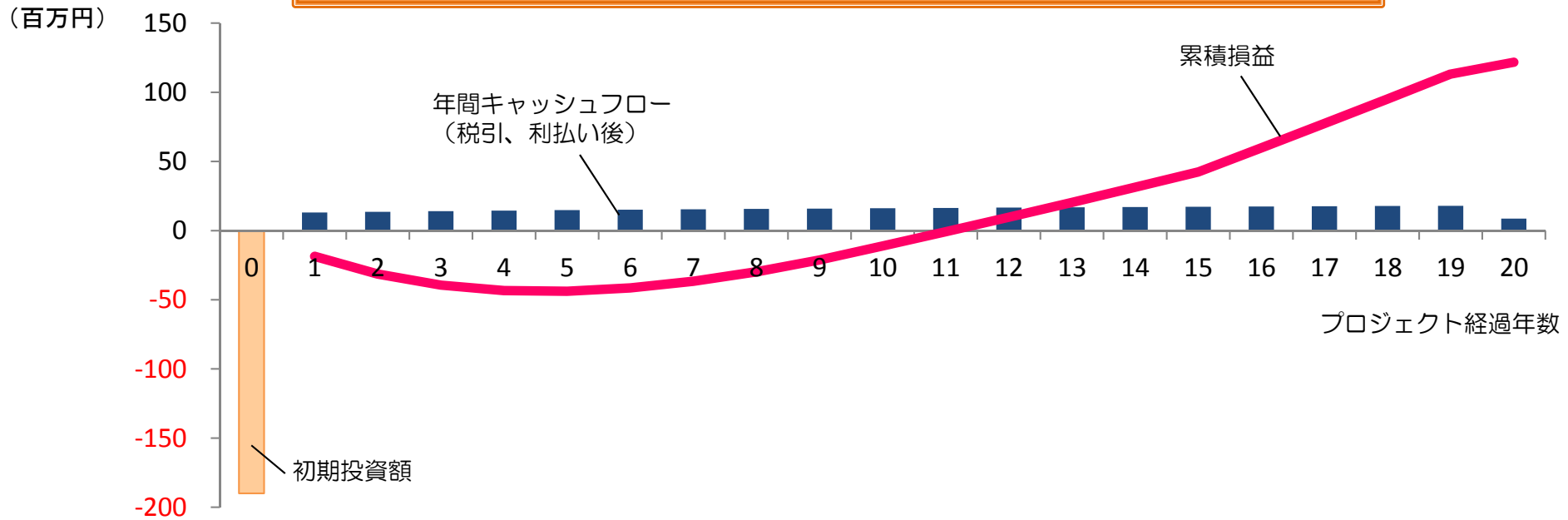


【試算の前提】

発電出力	2,000kW
稼働率	20%
売電単価	22円/kWh
資本費	300,000円/kW
運転維持費	6,000円/kW
廃棄費用	建設費の5%（20年目に計上）
固定資産税	1.4%
事業税	0.7%
借入利子	初期投資額（建設費）の7割を借り入れにより調達し、金利2%、元利均等返済方式、期末払いとして試算。

※調達価格等算定委員会、コスト等検証委員会の資料等を基に農林水産省が上記の前提を設定して試算。
 ※実際には、設備稼働率は風況や設置条件により変動する。また、資本費はメーカー、設備等により変わる。運転維持費は、自らメンテナンスを行うこと等により低減することができる可能性がある。

小水力発電の標準的な収支・キャッシュフロー（試算）

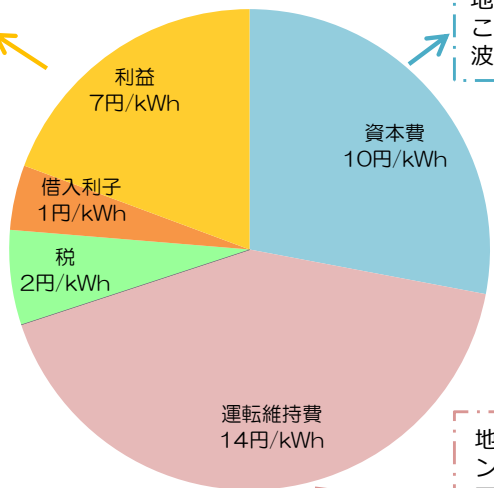


発電コストに占める各費用の内訳（試算）

地域の主体が参画することで、地域の新たな所得獲得の機会となり得る。

地域金融機関が関与することで、地域に還元。

固定資産税は市町村に還元。



地元企業が施工を行うことで、地域経済への波及効果が期待。

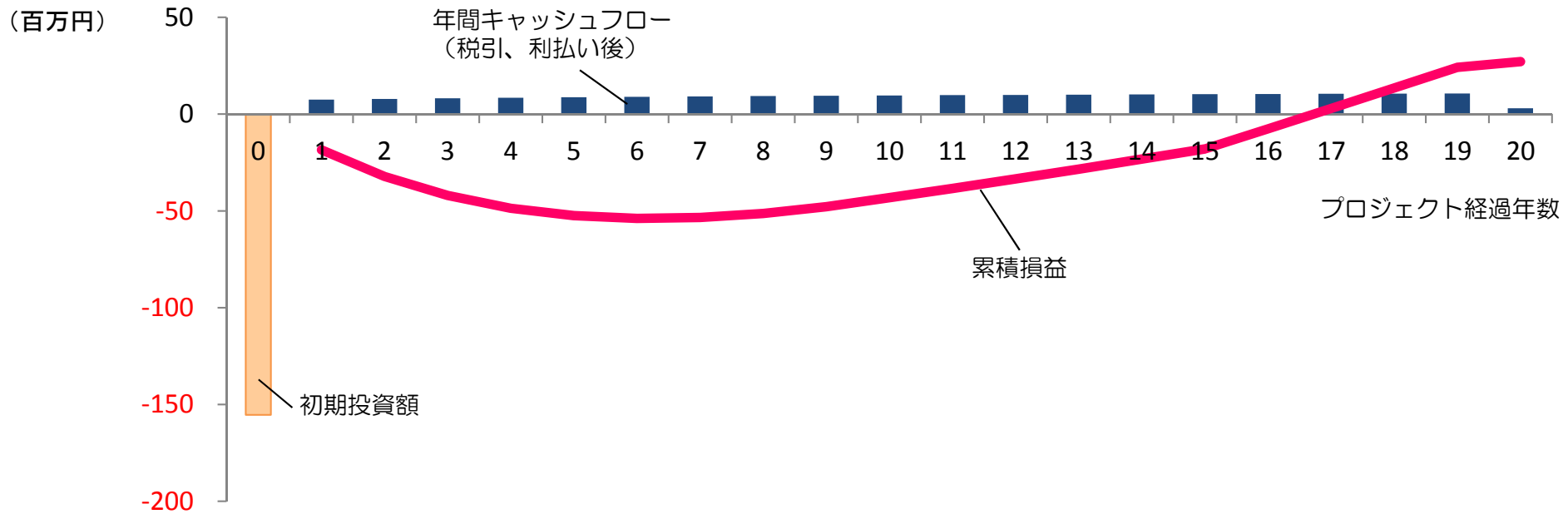
地元企業がメンテナンス等を行うことで、地域経済への波及効果が期待。

【試算の前提】

発電出力	190kW
稼働率	60%
売電単価	34円/kWh
資本費	1,000,000円/kW
運転維持費	75,000円/kW
廃棄費用	建設費の5%（20年目に計上）
固定資産税	1.4%
事業税	0.7%
借入利子	初期投資額（建設費）の7割を借り入れにより調達し、金利2%、元利均等返済方式、期末払いとして試算。

※調達価格等算定委員会、コスト等検証委員会の資料等を基に農林水産省が上記の前提を設定して試算。
 ※実際には、設備稼働率は水量等により変動する。また、資本費は設備の立地条件の他、メーカー、設備等により変わる。運転維持費は、自らメンテナンスを行うこと等により低減することができる可能性がある。

メタン発酵ガス発電の標準的な収支・キャッシュフロー（試算）

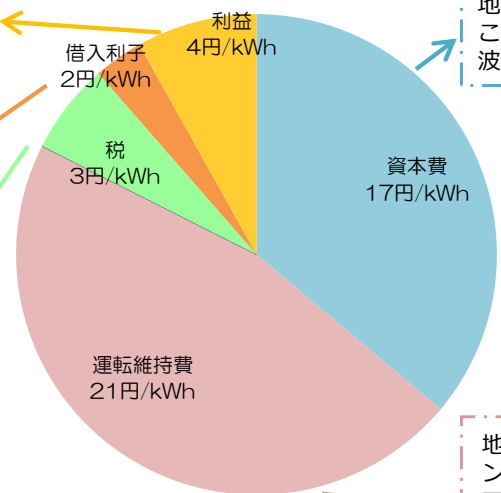


発電コストに占める各費用の内訳（試算）

地域の主体が参画することで、地域の新たな所得獲得の機会となり得る。

地域金融機関が関与することで、地域に還元。

固定資産税は市町村に還元。



地元企業が施工を行うことで、地域経済への波及効果が期待。

地元企業がメンテナンス等を行うことで、地域経済への波及効果が期待。

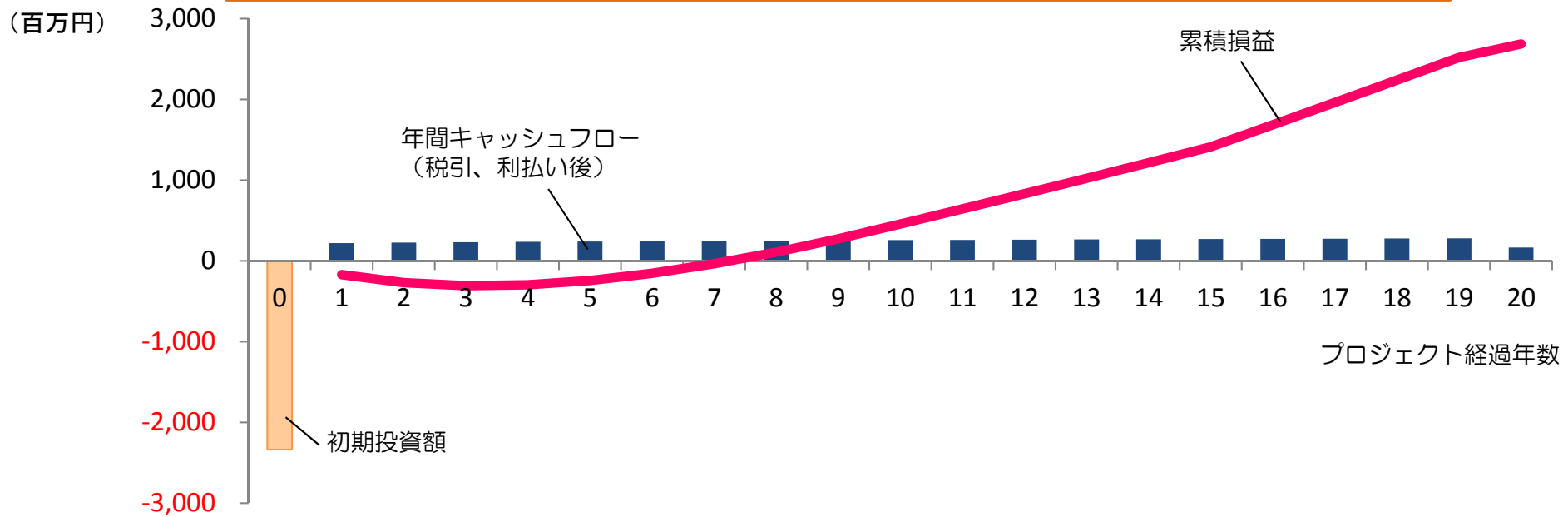
【試算の前提】

発電出力	64kW (家畜の飼養頭数は170頭)
稼働率	90%
売電単価	39円/kWh
資本費	2,400,000円/kW
運転維持費	160,000円/kW
廃棄費用	建設費の5% (20年目に計上)
固定資産税	1.4%
事業税	0.7%
借入利子	初期投資額(建設費)の7割を借り入れにより調達し、金利1.2%(スーパーL資金を想定)、元利均等返済方式、期末払いとして試算。
環境便益	バイオガス発電に取り組むことによる悪臭除去頭の便益として20,000円/頭を計上

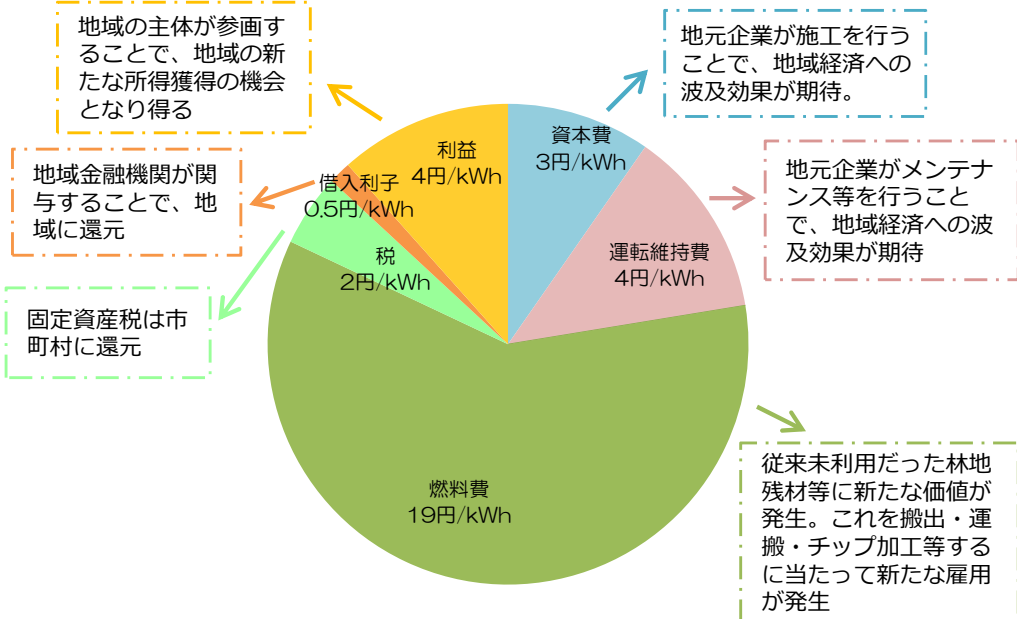
※取組事例を基に農林水産省が上記の前提を設定して試算。

※実際には、設備稼働率は使用する家畜排せつ物の量や種類等により変動する。また、資本費は、メーカー、整備する設備等により変わる。運転維持費は、自らメンテナンスを行うこと等により低減することができる可能性がある。

未利用木質バイオマス発電の標準的な収支・キャッシュフロー（試算）



発電コストに占める各費用の内訳（試算）



【試算の前提】

発電出力	5,700kW
稼働率	90%
売電単価	32円/kWh
資本費	410,000円/kW
運転維持費	27,000円/kW
廃棄費用	建設費の5%（20年目に計上）
固定資産税	1.4%
事業税	0.7%
借入利子	初期投資額（建設費）の7割を借り入れにより調達し、金利2%、元利均等返済方式、期末払いとして試算。

※調達価格等算定委員会、コスト等検証委員会の資料等を基に農林水産省が上記の前提を設定して試算。
 ※実際には、設備稼働率は使用するバイオマスの量や種類等により変動する。また、建設費は、メーカー、整備する設備等により変わる。運転維持費は、自らメンテナンスを行うこと等により低減することができる可能性がある。